

**製品名: BMP2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21407**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:45kD,13kD;Observed MW:30kD,13kD

**抗原情報**

遺伝子名	BMP2
別名	BMP2;BMP2A;Bone morphogenetic protein 2;BMP-2;Bone morphogenetic protein 2A;BMP-2A
遺伝子 ID	650.0
SwissProt ID	P12643
免疫原	ヒト BMP2 の組み換えタンパク質

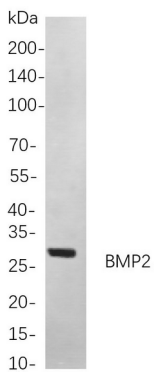
**背景**細胞局在: 分泌型。この遺伝子は、TGF- $\beta$  (形質転換成長因子  $\beta$ ) スーパーファミリータンパク質の分泌型リガンドをコードしている

す。このファミリーのリガンドは様々な TGF- $\beta$  受容体に結合し、遺伝子発現を制御する SMAD ファミリー転写因子のリクルートメントと活性化をもたらします。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解によってジスルフィド結合ホモ二量体の各サブユニットが生成され、骨と軟骨の発達に役割を果たします。この遺伝子の下流にある調節領域の重複は、ヒト患者において人差し指と第二趾の奇形を特徴とする短指症の一種を引き起こします。[RefSeq 提供、2016年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



BMP2 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。